

安佐医師会サーベイランス週報 第31週 平成25年7月29日(月)～平成25年8月4日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	25定点		
	対象人口	71,382名	83,635名	37,491名	44,128名	57,562名	65,379名	20,560名	9,010名	1定点	389,147名		
	定点数当り人口	17,846名	16,727名	18,746名	22,064名	14,391名	13,076名	10,280名	9,010名	1定点	15,566名		
1	R Sウイルス感染症	1		1		1	1				4	↓	<p>【第31週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>2. 咽頭結膜熱:43件 3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 18件やや多し 4. 感染性胃腸炎:63件 6. 手足口病:60件 10. ヘルパンギーナ:15件 19. 無菌性髄膜炎:4件多し・・・安佐市民病院</p> <p><安佐地区下記4感染症の推移></p> <p>・手足口病、感染性胃腸炎とほぼ同数</p> <p><広島市感染性胃腸炎の病原性細菌の検出率> ・・・広島市医師会検査センターデータより作図</p> <p>・カンピロとE.coli合わせて80%。 MRSA、MSSA、サルモネラの順 ・H16年に比しE.coliは率増加、サルモネラは減少</p>
2	咽頭結膜熱	3	7	5	2	16	7			3	43	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5		4		1	8				18	↑	
4	感染性胃腸炎	19		5	1	4	29	3	2		63	↑	
5	水痘		1		1		3				5	↓	
6	手足口病	22	2	8	4	16	7	1			60	↓	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん	2			1		1				4	↓	
9	百日せき							2			2	↑	
10	ヘルパンギーナ	3		3	3	4	2				15	↓	
11	流行性耳下腺炎		1			6	1				8	↓	
12-A	インフルエンザ(A型)												
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		4			1					5	↓	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)									4	4	↑	
20	マイコプラズマ肺炎					2				1	3	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		55	15	26	12	51	59	6	2	8	234		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り